

様式第5号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 等 実 施 計 画	
1	教育実習等の内容及び成績評価等
①	教育実習等の時期 4年次6月～11月
②	教育実習等の実習期間・総時間数 「教育実習Ⅰ」は原則として中学校あるいは高等学校において3～4週間とする。（120時間） 「教育実習Ⅱ」は原則として中学校あるいは高等学校において2週間とする。（60時間）
③	実習校の確保の方法 主に相模女子大学高等部、相模女子大学中学部へ配当し、出身中学校あるいは高等学校へも配当する。
④	実習内容 Ⅰ．校長・教頭・教務主任・指導担当教諭等から学校経営、校務分掌等の説明。 Ⅱ．ホームルーム経営、生徒への個別指導、その実習及び参観、補助。 Ⅲ．教科・特別活動等における指導の実習（教壇実習含む）及び参観、補助。
⑤	実習生に対する指導の方法 教育実習ガイダンス（2年次・3年次）と事前指導（4年次）において、教育実習の意義・目的と実習の心得等を、事後指導（4年次）として、教育実習で学んだことの報告、実習に関わる問題点の整理、今後の課題及び進路等を教育実習反省会を含んで指導を行う。また、教育実習期間中には、別に、「教育実習中間報告書」の大学への提出を義務づけている。 さらに、教職実践演習において、教育実習で修得した内容を深めるために、教員に必要な資質能力についてのグループ討論、ロールプレイング、模擬授業、指導案・指導計画作成、学校現場観察等の活動を行い、教員に必要な実践力の基礎を培っていく。
⑥	実習の成績評価（評価の基準及び方法） 実習校での評価を基礎に、巡視時の状況、事前・事後指導の平常点を加味して評価する。 別途添付1の通り
2	事前及び事後の指導の内容等
①	時期及び時間数 春学期に実施。事前指導11回、事後指導4回、計30時間。 1月に事後指導として教育実習反省会を実施。
②	内容（具体的な指導項目） ＜事前指導＞ 1 ガイダンス（2時間） 2 教育実習の心得（2時間） 3 校務運営の実際（2時間） 4 教科指導の実際（2時間） 5 生徒指導の実際（2時間） 6 模擬授業（10時間） 7 教育現場から（2時間）

＜事後指導＞

- 1 教育実習の反省（4時間）
- 2 採用試験・就職に対する指導（2時間）
- 3 まとめ（2時間）

③ 教育実習等におけるハラスメントの防止等に関する学生への指導（相談窓口の周知を含む）及び学内の相談体制等について

実習の事前指導の中で、実習の心構えや留意点の一つとして「ハラスメント」をめぐる過去の事例や対応のポイントについて注意するとともに、その相談先として実習担当事務ならびに実習事前・事後指導担当教員に速やかに連絡・相談するよう指導してきている。本件に関する、実習担当事務ならびに実習事前・事後指導担当教員間の速やかな情報共有についても了解済みである。

3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等（以下「委員会等」という。）

① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等

・ 委員会等の名称

全学教職委員会

・ 委員会等の構成員（役職・人数など）

教職課程専任担当教員および教職課程開設の各学科の教科教育法担当者から構成される教職委員会と、教職課程担当職員による協力体制による。

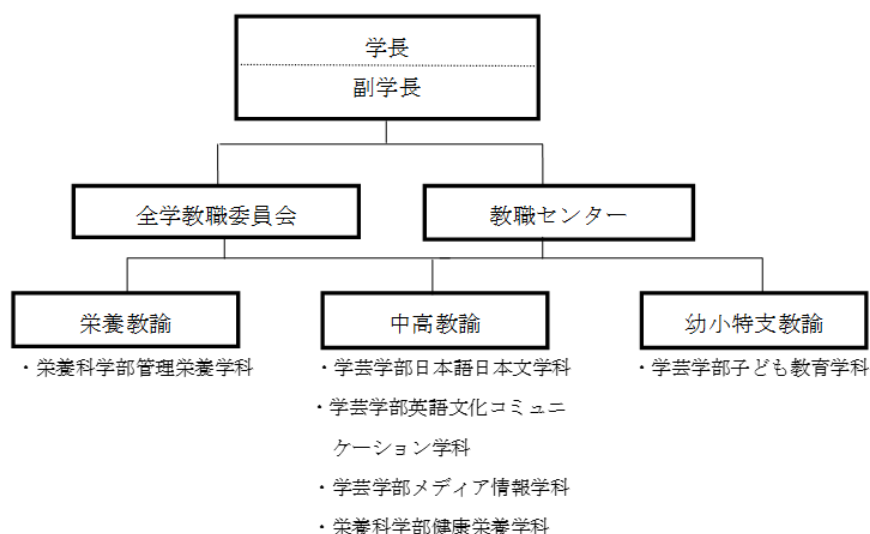
・ 委員会等の運営方法

教職委員会の運営は、春学期3回秋学期3回の定期開催のほか、学部2年次3年次における教職課程ガイダンスの実施。教育実習集中期間前・期間後（6～7月）の教育実習に関する事前連絡調整（巡視担当者・巡視日程等の調整・確認）、教育実習事後反省会の実施。

なお、教育実習の巡視については、教職委員会構成メンバーおよび実習学生が所属するゼミ担当教員の協力体制のもと可能なかぎり巡視指導を行うよう運営し、教職委員会及び教職課程担当職員で全体を管理統括している。

学生の実習に関する各種相談や巡視指導を行う教職センターとの連携している。

【委員会の組織図】



② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等（※学校体験活動を含む場合は、大学と学校との連携体制についても記載すること。）

- 委員会等の名称

全学教職委員会

- 委員会等の構成員（役職・人数など）

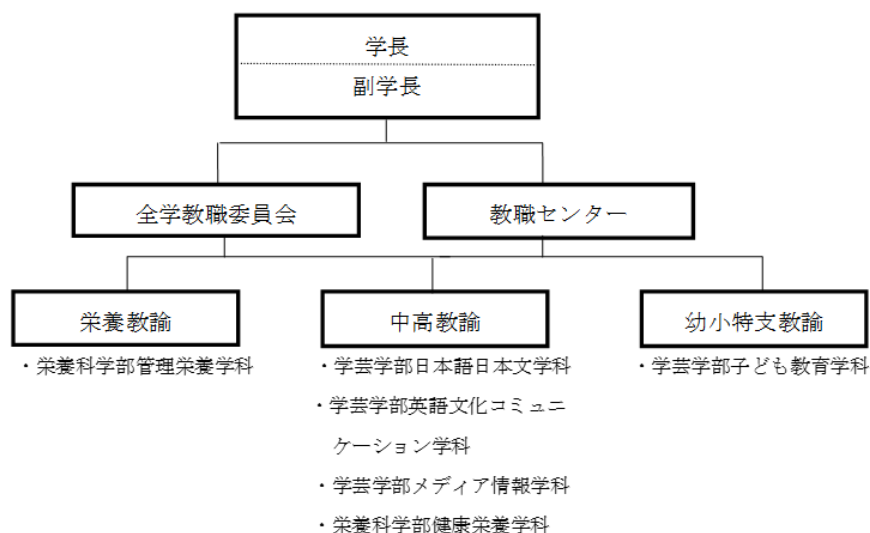
教職課程専任担当教員および教職課程開設の各学科の教科教育法担当者から構成される教職委員会と、教職課程担当職員による協力体制による

- 委員会等の運営方法

教職委員会の運営は、春学期3回秋学期3回の定期開催のほか、学部2年次3年次における教職課程ガイダンスの実施。教育実習集中期間前・期間後（6～7月）の教育実習に関する事前連絡調整（巡視担当者・巡視日程等の調整・確認）、教育実習事後反省会の実施。

教育実習に係る都道府県教育委員会および市区町村教育委員会との連絡調整については、教職委員会を構成する教員及び教職課程担当職員との緊密な連携のもとに運営

【委員会の組織図】



4 教育実習の受講資格

1. 以下に掲げる科目を履修済であること。

- ・教育の原理 2単位 1年次～3年次 教職必修科目
- ・教育の制度 2単位 1年次～3年次 教職必修科目
- ・カリキュラム論 1単位 1年次～3年次 教職必修科目
- ・教育方法論 1単位 1年次～3年次 教職必修科目
- ・特別活動論 2単位 1年次～3年次 教職必修科目
- ・該当教科教育法（中）Ⅰ 2単位 2年次～3年次 教職必修科目
- ・該当教科教育法（中）Ⅱ 2単位 2年次～3年次 教職必修科目
- ・該当教科教育法（中・高）Ⅰ 2単位 3年次 教職必修科目
- ・該当教科教育法（中・高）Ⅱ 2単位 3年次 教職必修科目

2. 3年終了時点の修得総単位数が100単位以上であること。
 3. 上記全てを満たしたうえで、全学教職委員会にて受講を許可する。

5 実習校

教育 実習	体験 活動	学級数の合計	中学校9学級、高等学校32学級
○	×	学校名	相模女子大学高等部（神奈川県相模原市南区文京2-1-1） 学級数：32 生徒数：1070人
		教員数	83人 （内訳）教諭61人（含む 養護教諭2人、実習助手1人）、 非常勤講師22人（含む外国人指導助手5人）
○	×	学校名	相模女子大学中学部（神奈川県相模原市南区文京2-1-1） 学級数：9 生徒数：234人
		教員数	21人 （内訳）教諭17人（含む養護教諭1人）、非常勤講師4人（含む外国人指導助手1人）

添付1

教育実習成績評価表

20XX年度 教育実習

相模女子大学

ふりがな

学部

学科

学生氏名：

実習校				実習教科			
学校長 印				指導教員 印			
項 目		評 価		所 見			
教員としての資質	① 礼 儀 ・ マ ナ ー	S A B C D					
	② 言 葉 遣 い ・ 態 度	S A B C D					
	③ 責 任 感	S A B C D					
	④ 教 員 へ の 熱 意	S A B C D					
学習指導	① 指 導 計 画 の 能 力	S A B C D					
	② 教 材 研 究 の 深 さ	S A B C D					
	③ 生 徒 へ の 理 解	S A B C D					
	④ 教 育 技 術	S A B C D					
学級経営	① 学 級 (HR) 経 営 の 能 力	S A B C D					
	② 生 活 指 導 へ の 熱 意	S A B C D					
勤務	① 出 勤 状 況	S A B C D					
	② 勤 務 中 の 態 度	S A B C D					
	③ 事 務 処 理 能 力	S A B C D					
	④ 人 間 関 係	S A B C D					
実習期間	年 月 日より	出勤日数 日		遅 刻 日		授業実習時間数 時間	
	年 月 日まで	欠勤日数 日		早 退 日			
総合所見				総合評価	S	判定 (大学が記入)	
					A		
					B		
					C		
					D		

備考 S=90点以上 A=89～80点以上 B=79～70点 C=69～60点 D=59点以下 として評価してください。
 なお、評価・総合評価は○で囲んでください。

学籍番号：

教育実習受入承諾書

学校法人相模女子大学が設置する相模女子大学の教職課程に係る教育実習の受入れについて、下記のとおり承諾します。

記

1. 教育実習の受入れに係る課程及び免許状の種類

学芸学部 日本語日本文学科（110名）

高等学校教諭一種免許（国語）

高等学校教諭一種免許（書道）

中学校教諭一種免許（国語）

英語文化コミュニケーション学科（110名）

高等学校教諭一種免許（英語）

中学校教諭一種免許（英語）

メディア情報学科（95名）

高等学校教諭一種免許（情報）

栄養科学部 健康栄養学科（80名）

高等学校教諭一種免許（家庭）

高等学校教諭一種免許（保健体育）

中学校教諭一種免許（家庭）

中学校教諭一種免許（保健体育）

2. 教育実習の受入れ時期

6月～11月 詳細については前年度に調整

令和5年10月27日

学校名 相模女子大学中学部

校長 武石 輝久



教育実習受入承諾書

学校法人相模女子大学が設置する相模女子大学の教職課程に係る教育実習の受入れについて、下記のとおり承諾します。

記

1. 教育実習の受入れに係る課程及び免許状の種類

学芸学部 日本語日本文学科（110名）

高等学校教諭一種免許（国語）

高等学校教諭一種免許（書道）

中学校教諭一種免許（国語）

英語文化コミュニケーション学科（110名）

高等学校教諭一種免許（英語）

中学校教諭一種免許（英語）

メディア情報学科（95名）

高等学校教諭一種免許（情報）

栄養科学部 健康栄養学科（80名）

高等学校教諭一種免許（家庭）

高等学校教諭一種免許（保健体育）

中学校教諭一種免許（家庭）

中学校教諭一種免許（保健体育）

2. 教育実習の受入れ時期

6月～11月 詳細については前年度に調整

令和5年10月27日

学校名 相模女子大学高等部

校長 武石 輝久

